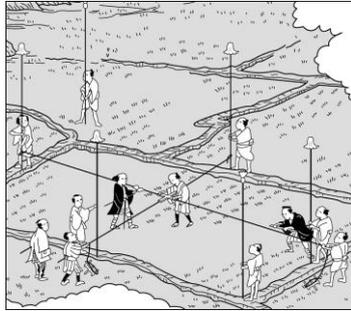


No.42 兵農分離と朝鮮侵略	年 組
	氏名

/8問
-----

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 豊臣秀吉は、ものさしやますを統一し、右の図のように全国の田畑の面積や土地のよしあしを調べ、予想収穫量をすべて米の体積である (① ) で表して、統一的な基準で全国の土地を支配した。この政策を (② ) という。



- 2 農民の (③ ) を防ぐため、豊臣秀吉は右の (④ ) 令を出して、農民から武器を取り上げた。

諸国の百姓が刀やわきざし、弓、やり、鉄砲、そのほかの武具などを持つことは、かたく禁止する。不必要な武具をたくわえ、年貢その他の税をなかなか納めず、ついには一揆をくだたりして、領主に対してよからぬ行為をする者は、もちろん処罰する。  
(部分要約)

- 3 太閤検地や刀狩などの政策によって、武士と農民との身分の区別が明確になったことを (⑤ ) という。
- 4 豊臣秀吉は、1592年には、(⑥ ) の征服を目指して、朝鮮に大軍を派遣した。これを (⑦ ) という。
- 5 豊臣秀吉が、1597年に再び朝鮮に軍勢を派遣して戦ったできごとを (⑧ ) という。

- ① 石高  
② 太閤検地

- ③ 一揆  
④ 刀狩

- ⑤ 兵農分離

- ⑥ 明  
⑦ 文禄の役

- ⑧ 慶長の役

豊臣秀吉が行ったそれぞれの政策の目的を確認しよう。

